



居合道だより

第124号



今年度の居合道初心者体験居室受講生

1

はじめに

街路樹のプラタナスが少しずつ色づき始めたこの頃、今年度の居合道初心者体験教室が始まって早2ヶ月が過ぎた。今年は6団体17名もの老若男女が集まった。

この時期どの団体もぼちぼち三～四本目を教えている頃か。素人に居合を教えるのは本当に難しい。根気と熱意と愛情が必須条件であろうか。

つい早く技前を覚えて貰いたくて、取りあえず一本の技の流れを教えてしまい、細かいことは後から修正しようと思いがちだが、これが後々苦勞することになる。

もちろん体験教室だから受講生には楽しんで貰うことが一番だ。そうでなければその後続かないのだから。

『刷り込み』という現象がある。動物の生活史の最初期に、特定の物事がごく短期間で覚え込まれ、それが長時間持続する学習現象のことである。

たとえば鴨やガチョウの雛は、生まれた直後に目の前にあった、動いて声を出すものを親だと覚え込んでしまう。

通常、後天的にものを覚える、つまり学習が成立するためには、繰り返しと一定の時間の持続が必要であるが、この例ではほんの一瞬でその記憶が成立するのである。しかも、それがその後にも引き続いて長時間にわたって持ち越される。すなわち一瞬のうちに脳の中にインプットされてしまうのである。

たとえば一本の技を教えるときに、抜くこと、切ること、納めること、その順序と刀の動かし方に重点を置き、体の形、足の位置等をおろそかにして、後から修正しようとする、正しい居合を覚えるのに倍以上の時間がかかってしまう。

家を建てる時、耐震構造の頑丈な基礎や柱を立てるのは当然だが、その基礎の下部の、土をまずしっかりと固めないことには全てが始まらないのである。

最初に正しい形を抜いて見せる。ゆっくり抜いた後、途中途中の足の位置、形、身体の形、刀の位置等を分解し、静止画像のように止めて説明する。正しい形の『刷り込み』こそが上達の早道かつ最重要事項である。

歌舞伎の世界ではほとんどが世襲制度だ。幼くして本物を見て、本物から本物を教わった御曹司と、いかに熱意と才能があろうとも途中から入門してきた弟子とでは、自ずから何らかの差が出てくるのは仕方の無いことなのだろう。

それが血筋に重きを置く所以でもあろうが、我々の世界には当然のごとく成田屋も音羽屋も無い。ただただ最初に基本の正しい形を覚えてこそ、将来大向こうをうならせる本物の居合が身につくのではなかろうか。



▲優勝旗返還の写真

2

主な活動

10月22日 第51回全日本居合道大会（全剣連） 東京都

福岡選手団健闘して団体10位でした。選手、監督の皆様お疲れ様でした。
来年のご活躍をお祈りいたします。



3

11・12月の予定

- | | | |
|--------|------------------------|-----------------|
| 11月12日 | 剣道・居合道・杖道教士称号筆記試験（全剣連） | |
| | | 東京都・愛知県・神戸市・福岡県 |
| 11月19日 | 居合道6・7段審査会 全剣連 | 東京都 |
| 11月27日 | 居合道部稽古会・級審査会 | 福岡武道館 |



4

道場訪問

これまで数々の名剣士を輩出してきた「田川居合道同好会」は七段の鹿毛先生、城戸先生を筆頭に六段の中島先生の指導により運営されております。

田川は特に小学校からの若年層からの教育に熱心で、また、着装や、礼儀作法、刀礼、有段者には時間配分に至るまでの指導を一つずつ丁寧に「わかりやすい言葉」で指導しております。

また取材日は剣道大会の事前の演武に出られるという事で、稽古にもかなり熱が入ってました。[演武の様子はこちら>>](#)

稽古日は

香春町体育センター（田川郡香春町高野987）

火曜日18：00～20：00・金曜日18：00～20：00



大任町B&G海洋センター（田川郡大任町大行事）

土曜日19：00～21：00



訃報



元九州剣道連盟理事長・元（社）福岡県剣道連盟 専務理事
元福岡県剣道連盟居合道部 理事

剣道 教士八段 居合道 教士七段 末次 正尚先生が
平成28年10月18日午前11時にご逝去されました。
享年73歳

ここに生前に賜りましたご厚誼に感謝し謹んでご通知申し上げます。

福岡県剣道連盟 居合道部一同

© 公益社団法人 福岡県剣道連盟・福岡県剣道連盟 居合道部

第124号 平成28年11月1日発行

発行：福岡県剣道連盟居合道部

URL：<http://riai.info/>

発行人：井手友太

〒819-1132 糸島市有田36番地-1

TEL:092-322-084